様式 3-2

公　開　文　書

研究課題名（研究番号 727）	当院における長期留置型中心静脈カテーテルを留置した小児患者の現況
当院の研究 責任者（所属）	川端　誠一 小児外科
他の研究機関 および各施設の研究責任者	なし
本研究の目的	長期留置型中心静脈カテーテル留置を必要とするのは小児においては癌患者が多いですが、当院では脳性麻痺や染色体異常等基礎疾患を有するルート確保困難な重症心身障害者に留置する事が多くなっています。患児らは外来通院中でも全身状態が急変する事があり継続的に必要とするためです。今回我々施設でのカテーテル留置経験をまとめ、今後の治療に役立てたいです。
調査データ 該当期間	2020 年 1 月 1 日から 2025 年 10 月 31 日
研究の方法	対象患者さんの診療録にある既存の情報のみを使用します。当院で経験した長期留置型中心静脈カテーテルを留置した小児患者の臨床背景と治療経過、合併奇形や生存率を分析します。
個人情報の 取扱い	研究対象者個人を識別しうる情報は（氏名、生年月日、性別、当院の ID 番号）は削除し、データはインターネットに接続できない病院内 PC 内の鍵のかかったフォルダ内に保管します。また、学会発表等においては個人を特定できる情報は一切公開しません。
本研究の資金源（利益相反）	無し
お問い合わせ先	熊本市民病院小児外科　川端誠一 096-365-1711
備　　考	